

2020年度

第2四半期決算(中間決算)説明資料

株式会社 大 光 銀 行

## 【目 次】

## I. 2020年度第2四半期決算(中間決算)の概況

1. 損益状況	単	.....	(1)
	連	.....	(2)
2. 業務純益	単	.....	(3)
3. 主要勘定残高	—	.....	(3)
(1) 未残	単	.....	(3)
(2) 平残	単	.....	(3)
4. 利鞘	—	.....	(4)
(1) 全店分	単	.....	(4)
(2) 国内業務部門分	単	.....	(4)
5. ROE	単	.....	(5)
6. 有価証券関係損益	単	.....	(5)
7. 自己資本比率(国内基準)	単・連	.....	(6)

## II. 貸出金等の状況

1. 金融再生法開示債権	単	.....	(7)
2. 金融再生法開示債権の保全状況	単	.....	(7)
3. リスク管理債権の状況	単・連	.....	(8)
4. 貸倒引当金等の状況	単・連	.....	(9)
5. 自己査定 of 状況	単	.....	(10)
6. 自己査定・保全の状況と開示債権	単	.....	(10)
7. 業種別貸出状況等	—	.....	(11)
(1) 業種別貸出金	単	.....	(11)
(2) 業種別リスク管理債権	単	.....	(11)
(3) 消費者ローン残高	単	.....	(12)
(4) 中小企業等貸出比率	単	.....	(12)
8. 預金等、貸出金の残高	—	.....	(13)
(1) 未残	単	.....	(13)
(2) 平残	単	.....	(13)
9. 預り資産(未残)の状況	単	.....	(13)

## III. 有価証券の評価損益

1. 有価証券の評価基準	単・連	.....	(14)
2. 評価損益	単・連	.....	(14)

(注) 1. 表示単位未満を切り捨てて表示しております。

2. 「2020年度第2四半期決算(中間決算)の概況」以下の2019年9月期比、2019年9月末比、2020年3月末比欄等の計数は、表上の数値による計算結果を表示しております。

I. 2020年度第2四半期決算(中間決算)の概況

1. 損益状況

- コア業務純益は、資金利益の増加や経費の減少などにより、前年同期比2億1百万円増加の14億54百万円となりました。また、投資信託解約損益を除くコア業務純益は、前年同期比46百万円減少の8億96百万円となりました。
- 実質業務純益は、前年同期比1億54百万円増加の15億97百万円となりました。
- 経常利益は、実質与信関係費用の減少などにより、前年同期比2億97百万円増加の17億66百万円となりました。
- 中間純利益は、前年同期比5億26百万円増加の12億63百万円となりました。

【単体】

(単位：百万円)

	2020年9月期	2019年9月期比	2019年9月期
業務粗利益	7,922	24	7,898
(コア業務粗利益)	(7,779)	(71)	(7,708)
国内業務粗利益	7,745	42	7,703
資金利益	7,314	31	7,283
役務取引等利益	251	0	251
その他業務利益 (うち国債等債券関係損益)	179 (143)	11 (△46)	168 (189)
国際業務粗利益	176	△18	194
資金利益	165	△20	185
役務取引等利益	1	△0	1
その他業務利益 (うち国債等債券関係損益)	9 (-)	2 (-)	7 (-)
経費(除く臨時処理分)	6,324	△130	6,454
人件費	3,503	△54	3,557
物件費	2,449	△86	2,535
税金	371	10	361
実質業務純益	1,597	154	1,443
コア業務純益	1,454	201	1,253
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	896	△46	942
①一般貸倒引当金繰入額	-	△37	37
業務純益	1,597	191	1,406
うち国債等債券関係損益	143	△46	189
臨時損益	168	105	63
②不良債権処理額	434	116	318
貸出金償却	420	169	251
個別貸倒引当金繰入額	-	△63	63
偶発損失引当金繰入額	12	12	-
債権等売却損	1	△2	3
(貸倒償却引当費用①+②)	434	78	356
株式等関係損益	311	△140	451
③貸倒引当金戻入益	145	145	-
④偶発損失引当金戻入益	-	△11	11
⑤償却債権取立益	233	108	125
その他臨時損益	△87	119	△206
経常利益	1,766	297	1,469
特別損益	△6	225	△231
固定資産処分益	-	△9	9
固定資産処分損	6	△14	20
減損損失	-	△221	221
税引前中間純利益	1,760	523	1,237
法人税、住民税及び事業税	253	△73	326
法人税等調整額	243	69	174
法人税等合計	496	△4	500
中間純利益	1,263	526	737
(参考)実質与信関係費用(①+②-③-④-⑤)	55	△164	219

(注) 1. コア業務粗利益=業務粗利益-国債等債券関係損益

2. コア業務純益=業務純益-国債等債券関係損益+一般貸倒引当金繰入額

【連結】

<連結損益計算書ベース>

●親会社株主に帰属する中間純利益は、単体の業績を主因として前年同期比5億29百万円増加の12億71百万円となりました。

(単位：百万円)

	2020年9月期	2019年9月期比	2019年9月期
連結粗利益	8,021	17	8,004
資金利益	7,490	10	7,480
役務取引等利益	288	△8	296
その他業務利益	241	14	227
営業経費	6,452	△68	6,520
①貸倒償却引当費用	435	52	383
貸出金償却	421	169	252
個別貸倒引当金繰入額	—	△85	85
一般貸倒引当金繰入額	—	△42	42
偶発損失引当金繰入額	12	12	—
債権等売却損	1	△2	3
株式等関係損益	311	△140	451
②貸倒引当金戻入益	126	126	—
③偶発損失引当金戻入益	—	△11	11
④償却債権取立益	233	108	125
持分法による投資損益	3	△1	4
その他経常損益	△14	193	△207
経常利益	1,794	310	1,484
特別損益	△6	225	△231
税金等調整前中間純利益	1,788	535	1,253
法人税、住民税及び事業税	263	△75	338
法人税等調整額	241	76	165
法人税等合計	505	1	504
中間純利益	1,283	535	748
非支配株主に帰属する中間純利益	11	5	6
親会社株主に帰属する中間純利益	1,271	529	742
(参考)実質与信関係費用(①-②-③-④)	74	△172	246

(注) 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用) + (その他業務収益 - その他業務費用)

(参考)

(単位：百万円)

連結業務純益	1,635	189	1,446
--------	-------	-----	-------

(注) 連結業務純益 = 単体業務純益 + 子会社業務純益(勘定修正) - 内部取引

(連結対象会社数)

(社)

連結子会社数	1	—	1
持分法適用会社数	1	—	1

2. 業務純益【単体】

(単位：百万円)

	2020年9月期		2019年9月期
		2019年9月期比	
(1) 実質業務純益	1,597	154	1,443
職員一人当たり(千円)	1,853	232	1,621
(2) コア業務純益	1,454	201	1,253
職員一人当たり(千円)	1,687	279	1,408
(3) 業務純益	1,597	191	1,406
職員一人当たり(千円)	1,853	274	1,579

(注) 1. コア業務純益＝業務純益－国債等債券関係損益＋一般貸倒引当金繰入額  
 2. 職員数は、期中平均人員(出向者を除く)で計算しております。

3. 主要勘定残高【単体】

(1) 末残

(単位：百万円)

	2020年9月末		2019年9月末
		2019年9月末比	
資金運用勘定残高	1,438,589	15,483	1,423,106
うち貸出金	1,078,740	26,983	1,051,757
うち有価証券	354,288	△11,206	365,494
うちコールローン	—	—	—
資金調達勘定残高	1,494,798	10,021	1,484,777
うち預金	1,393,857	46,960	1,346,897
うち譲渡性預金	32,455	△15,963	48,418
うち借入金	50,200	—	50,200
うちコールマネー	793	70	723

(2) 平残

(単位：百万円)

	2020年9月期		2019年9月期
		2019年9月期比	
資金運用勘定残高	1,412,519	22,867	1,389,652
うち貸出金	1,057,376	26,861	1,030,515
うち有価証券	348,414	△2,583	350,997
うちコールローン	—	△327	327
資金調達勘定残高	1,467,911	27,334	1,440,577
うち預金	1,340,385	34,284	1,306,101
うち譲渡性預金	34,861	△10,049	44,910
うち借入金	50,200	5,958	44,242
うちコールマネー	731	32	699

4. 利鞘【単体】

(1) 全店分

(単位：%)

	2020年9月期		2019年9月期
		2019年9月期比	
資金運用利回 (A)	1.07	△0.03	1.10
貸出金利回 (B)	1.04	△0.04	1.08
有価証券利回	1.19	0.02	1.17
資金調達利回 (C)	0.02	△0.01	0.03
預金等利回	0.02	△0.01	0.03
外部負債利回	0.01	△0.01	0.02
預金等原価 (D)	0.90	△0.05	0.95
資金調達原価 (E)	0.88	△0.04	0.92
資金運用調達利回差 (A) - (C)	1.05	△0.02	1.07
預貸金利鞘 (B) - (D)	0.13	0.01	0.12
総資金利鞘 (A) - (E)	0.19	0.02	0.17

(2) 国内業務部門分

(単位：%)

	2020年9月期		2019年9月期
		2019年9月期比	
資金運用利回 (A)	1.05	△0.03	1.08
貸出金利回 (B)	1.04	△0.04	1.08
有価証券利回	1.20	0.04	1.16
資金調達利回 (C)	0.02	△0.01	0.03
預金等利回	0.02	△0.01	0.03
外部負債利回	0.00	△0.00	0.00
預金等原価 (D)	0.90	△0.05	0.95
資金調達原価 (E)	0.87	△0.05	0.92
資金運用調達利回差 (A) - (C)	1.03	△0.01	1.04
預貸金利鞘 (B) - (D)	0.13	0.00	0.13
総資金利鞘 (A) - (E)	0.17	0.02	0.15

## 5. ROE【単体】

(単位：%)

	2020年9月期		2019年9月期
		2019年9月期比	
コア業務純益ベース	3.86	0.80	3.06
実質業務純益ベース	4.24	0.72	3.52
業務純益ベース	4.24	0.81	3.43
経常利益ベース	4.69	1.10	3.59
中間純利益ベース	3.36	1.56	1.80

(注) 分母となる自己資本平均残高は、{(期首純資産－期首新株予約権) + (期末純資産－期末新株予約権)} ÷ 2で算出しております。

## 6. 有価証券関係損益【単体】

(単位：百万円)

	2020年9月期		2019年9月期
		2019年9月期比	
国債等債券関係損益(5勘定戻)	143	△46	189
売却益	1,203	376	827
償還益	—	—	—
売却損	338	303	35
償還損	721	119	602
償却	—	—	—
株式等関係損益(3勘定戻)	311	△140	451
売却益	625	67	558
売却損	111	61	50
償却	203	147	56

7. 自己資本比率(国内基準)

自己資本比率(国内基準)は、銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行が保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(2006年金融庁告示第19号)に基づき算出しております。

●2020年9月末の自己資本比率(国内基準)[速報値]は、単体が9.05%、連結が9.07%となりました。いずれも規制値(4%)を大きく上回り、十分な水準を維持しております。

【単体】

(単位:百万円)

	[速報値]			2020年3月末	2019年9月末
	2020年9月末	2020年3月末比	2019年9月末比		
(1) 自己資本比率(2)／(3)	9.05%	0.22%	0.09%	8.83%	8.96%
(2) 自己資本 ①－②	71,441	899	805	70,542	70,636
コア資本に係る基礎項目 ①	73,369	1,104	1,298	72,265	72,071
コア資本に係る調整項目 ②	1,927	204	493	1,723	1,434
(3) リスク・アセット	788,666	△10,214	829	798,880	787,837
(4) 総所要自己資本額 (3)×4%	31,546	△409	33	31,955	31,513

【連結】

(単位:百万円)

	[速報値]			2020年3月末	2019年9月末
	2020年9月末	2020年3月末比	2019年9月末比		
(1) 自己資本比率(2)／(3)	9.07%	0.23%	0.09%	8.84%	8.98%
(2) 自己資本 ①－②	71,754	921	741	70,833	71,013
コア資本に係る基礎項目 ①	73,158	1,135	836	72,023	72,322
コア資本に係る調整項目 ②	1,403	214	95	1,189	1,308
(3) リスク・アセット	791,077	△10,192	891	801,269	790,186
(4) 総所要自己資本額 (3)×4%	31,643	△407	36	32,050	31,607

## II. 貸出金等の状況

・未収利息不計上基準

自己査定で「破綻先」「実質破綻先」及び「破綻懸念先」に分類した債務者は、未収利息をすべて収益不計上として開示しております。

## 1. 金融再生法開示債権【単体】

(単位：百万円)

		2020年9月末	2020年3月末比	2019年9月末比	2020年3月末	2019年9月末
金融再生法開示債権	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	3,641	△385	△949	4,026	4,590
	破綻先債権	418	△159	△184	577	602
	実質破綻先債権	3,222	△227	△766	3,449	3,988
	危険債権	13,985	△515	△707	14,500	14,692
	要管理債権	151	△23	△487	174	638
	小計(A)	17,778	△922	△2,144	18,700	19,922
	正常債権	1,075,977	22,613	32,747	1,053,364	1,043,230
	債権額合計	1,093,755	21,690	30,603	1,072,065	1,063,152

(単位：%)

		2020年9月末	2020年3月末比	2019年9月末比	2020年3月末	2019年9月末
債権残高構成比	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.33	△0.05	△0.10	0.38	0.43
	破綻先債権	0.04	△0.01	△0.02	0.05	0.06
	実質破綻先債権	0.29	△0.03	△0.09	0.32	0.38
	危険債権	1.28	△0.07	△0.10	1.35	1.38
	要管理債権	0.01	△0.01	△0.05	0.02	0.06
	小計	1.63	△0.11	△0.24	1.74	1.87
	正常債権	98.37	0.11	0.24	98.26	98.13
	債権額合計	100.00	—	—	100.00	100.00

## 2. 金融再生法開示債権の保全状況【単体】

(単位：百万円)

		2020年9月末	2020年3月末比	2019年9月末比	2020年3月末	2019年9月末
保全額 (B)		14,298	△674	△2,065	14,972	16,363
貸倒引当金		2,504	△472	△460	2,976	2,964
担保保証等		11,794	△201	△1,605	11,995	13,399

(単位：%)

保全率(B) / (A)		80.43	0.37	△1.71	80.06	82.14
--------------	--	-------	------	-------	-------	-------

3. リスク管理債権の状況

【単体】

(単位:百万円)

		2020年9月末	2020年3月末比	2019年9月末比	2020年3月末	2019年9月末
リスク管理債権	破綻先債権額	414	△159	△180	573	594
	延滞債権額	17,048	△740	△1,466	17,788	18,514
	3カ月以上延滞債権額	38	△35	△67	73	105
	貸出条件緩和債権額	112	11	△421	101	533
	合計	17,614	△922	△2,133	18,536	19,747
(部分直接償却額)		(4,021)	(316)	(861)	(3,705)	(3,160)
貸出金残高(未残)		1,078,740	18,605	26,983	1,060,135	1,051,757

(単位:%)

貸出金残高比	破綻先債権額	0.04	△0.01	△0.02	0.05	0.06
	延滞債権額	1.58	△0.10	△0.18	1.68	1.76
	3カ月以上延滞債権額	0.00	△0.00	△0.00	0.00	0.00
	貸出条件緩和債権額	0.01	0.00	△0.04	0.01	0.05
	合計	1.63	△0.12	△0.25	1.75	1.88

【連結】

(単位:百万円)

		2020年9月末	2020年3月末比	2019年9月末比	2020年3月末	2019年9月末
リスク管理債権	破綻先債権額	421	△158	△182	579	603
	延滞債権額	17,051	△739	△1,465	17,790	18,516
	3カ月以上延滞債権額	39	△35	△67	74	106
	貸出条件緩和債権額	112	11	△421	101	533
	合計	17,624	△922	△2,134	18,546	19,758
(部分直接償却額)		(4,021)	(316)	(861)	(3,705)	(3,160)
貸出金残高(未残)		1,078,400	18,598	26,986	1,059,802	1,051,414

(単位:%)

貸出金残高比	破綻先債権額	0.04	△0.01	△0.02	0.05	0.06
	延滞債権額	1.58	△0.10	△0.18	1.68	1.76
	3カ月以上延滞債権額	0.00	△0.01	△0.01	0.01	0.01
	貸出条件緩和債権額	0.01	0.00	△0.04	0.01	0.05
	合計	1.63	△0.12	△0.25	1.75	1.88

## 4. 貸倒引当金等の状況

【単体】

(単位:百万円)

	2020年9月末			2020年3月末	2019年9月末
		2020年3月末比	2019年9月末比		
貸倒引当金	4,140	△420	△163	4,560	4,303
一般貸倒引当金	1,612	54	250	1,558	1,362
個別貸倒引当金	2,527	△475	△413	3,002	2,940

【連結】

(単位:百万円)

	2020年9月末			2020年3月末	2019年9月末
		2020年3月末比	2019年9月末比		
貸倒引当金	4,288	△411	△167	4,699	4,455
一般貸倒引当金	1,681	56	252	1,625	1,429
個別貸倒引当金	2,607	△467	△418	3,074	3,025

## 5. 自己査定状況【単体】

(単位:百万円)

債務者区分		分類状況				
		債権残高	非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類
破綻先		418	315 (82)	103	— (2)	— (230)
実質破綻先		3,222	2,131 (1,162)	1,091	— (270)	— (698)
破綻懸念先		13,985	8,433 (7,140)	2,159	3,392 (4,686)	—
要 注 意 先	要管理先	184	32	152	—	—
	その他の要 注意先	117,057	48,225	68,832	—	—
正常先		958,886	958,886	—	—	—
合計		1,093,755	1,018,024	72,338	3,392	—

(注) 1. ( ) 内は引当前の分類金額

2. 部分直接償却額 4,021百万円処理後の計数

## 6. 自己査定・保全の状況と開示債権【単体】

(単位:百万円)

自己査定と保全の状況					金融再生法開示債権		リスク管理債権	
債務者区分	残高	保全額	引当金	保全率	区分	残高	区分	残高
破綻先	418	185	232	100.00%	破産更生等債権	3,641	破綻先債権	414
実質破綻先	3,222	2,253	969	100.00%			延滞債権	17,048
破綻懸念先	13,985	9,299	1,293	75.74%	危険債権	13,985		
要 注 意 先	(うち要 管理債 権) (151)	(55)	(8)	(42.39%)	要管理債権	151	3カ月以上 延滞債権	38
							貸出条件緩 和債権	112
	要管理先	184	88	8	52.57%	小計	17,778	合計
	その他の要 注意先	117,057			正常債権	1,075,977		
正常先	958,886							
合計	1,093,755				合計	1,093,755		

7. 業種別貸出状況等

(1) 業種別貸出金【単体】

(単位：百万円)

業種	2020年9月末			2020年3月末	2019年9月末
		2020年3月末比	2019年9月末比		
国内店分(除く特別国際金融取引勘定)	1,078,740	18,605	26,983	1,060,135	1,051,757
製造業	91,260	5,968	8,180	85,292	83,080
農業, 林業	6,200	△353	507	6,553	5,693
漁業	375	△49	△83	424	458
鉱業, 採石業, 砂利採取業	1,495	169	128	1,326	1,367
建設業	57,201	3,672	5,773	53,529	51,428
電気・ガス・熱供給・水道業	7,429	△415	△381	7,844	7,810
情報通信業	4,095	△47	△314	4,142	4,409
運輸業, 郵便業	20,742	786	1,250	19,956	19,492
卸売業, 小売業	73,543	3,900	423	69,643	73,120
金融業, 保険業	88,777	△1,724	△767	90,501	89,544
不動産業, 物品賃貸業	155,020	△2,090	△1,699	157,110	156,719
サービス業等	99,670	5,727	7,312	93,943	92,358
地方公共団体	139,167	△1,527	△3,123	140,694	142,290
その他	333,761	4,590	9,777	329,171	323,984

(2) 業種別リスク管理債権【単体】

(単位：百万円)

業種	2020年9月末			2020年3月末	2019年9月末
		2020年3月末比	2019年9月末比		
国内店分(除く特別国際金融取引勘定)	17,614	△922	△2,133	18,536	19,747
製造業	2,613	92	△186	2,521	2,799
農業, 林業	73	9	△15	64	88
漁業	—	—	—	—	—
鉱業, 採石業, 砂利採取業	138	4	4	134	134
建設業	2,471	5	△46	2,466	2,517
電気・ガス・熱供給・水道業	—	—	—	—	—
情報通信業	97	△374	△376	471	473
運輸業, 郵便業	381	△34	△190	415	571
卸売業, 小売業	2,863	△283	△462	3,146	3,325
金融業, 保険業	0	△0	△0	0	0
不動産業, 物品賃貸業	1,075	1	57	1,074	1,018
サービス業等	3,917	△165	△423	4,082	4,340
地方公共団体	—	—	—	—	—
その他	3,982	△175	△494	4,157	4,476

## (3) 消費者ローン残高【単体】

(単位：百万円)

	2020年9月末			2020年3月末	2019年9月末
	2020年9月末	2020年3月末比	2019年9月末比		
消費者ローン残高	320,233	5,292	11,672	314,941	308,561
うち住宅ローン残高	298,762	5,633	12,024	293,129	286,738
うちその他ローン残高	21,471	△340	△352	21,811	21,823

## (4) 中小企業等貸出比率【単体】

(単位：%)

	2020年9月末			2020年3月末	2019年9月末
	2020年9月末	2020年3月末比	2019年9月末比		
中小企業等貸出比率	76.96	0.88	1.51	76.08	75.45

## 8. 預金等、貸出金の残高【単体】

- 預金等(預金+譲渡性預金)の残高は、新潟県内を中心に2019年9月末比309億98百万円増加し、1兆4,263億13百万円となりました。
- 貸出金の残高は、事業者向け貸出及び消費者ローンが増加したことなどにより、2019年9月末比269億83百万円増加し、1兆787億40百万円となりました。

## (1) 末残

(単位:百万円)

	2020年9月末			2020年3月末	2019年9月末
	2020年9月末	2020年3月末比	2019年9月末比		
預金等(預金+譲渡性預金)	1,426,313	63,300	30,998	1,363,013	1,395,315
うち新潟県内	1,267,112	63,512	24,539	1,203,600	1,242,573
貸出金	1,078,740	18,605	26,983	1,060,135	1,051,757
うち新潟県内	737,154	18,305	27,513	718,849	709,641

## (2) 平残

(単位:百万円)

	2020年9月末			2020年3月末	2019年9月末
	2020年9月末	2020年3月末比	2019年9月末比		
預金等(預金+譲渡性預金)	1,375,247	23,649	24,236	1,351,598	1,351,011
うち新潟県内	1,226,189	18,337	18,526	1,207,852	1,207,663
貸出金	1,057,376	24,048	26,861	1,033,328	1,030,515
うち新潟県内	715,732	22,326	26,294	693,406	689,438

## 9. 預り資産(末残)の状況【単体】

- 預り資産の残高は、保険が増加した結果、全体では2019年9月末比7億29百万円増加し、1,362億64百万円となりました。

(単位:百万円)

	2020年9月末			2020年3月末	2019年9月末
	2020年9月末	2020年3月末比	2019年9月末比		
預り資産	136,264	5,888	729	130,376	135,535
投資信託	40,011	5,552	△620	34,459	40,631
公共債	12,885	160	△653	12,725	13,538
保険	83,366	175	2,001	83,191	81,365

## Ⅲ. 有価証券の評価損益

●有価証券全体の評価損益は、単体・連結ともに48億53百万円の評価益となりました。

## 1. 有価証券の評価基準

売買目的有価証券		時価法(評価差額を損益処理)
満期保有目的有価証券		償却原価法(定額法)
その他有価証券	時価のあるもの	時価法(評価差額を全部純資産直入法処理)
	時価を把握することが極めて困難と認められるもの	原価法
子会社株式及び関連会社株式		原価法

(注) 単体・連結ともに同一の基準であります。

## 2. 評価損益

【単体】

(単位:百万円)

	2020年9月末 評価損益	2020年3月末比		2020年3月末 評価損益	2019年9月末 評価損益
		2020年3月末比	2019年9月末比		
満期保有目的	△285	△209	△222	△76	△63
その他有価証券	5,138	4,694	△9,333	444	14,471
株式	4,244	834	△264	3,410	4,508
債券	1,526	△639	△3,002	2,165	4,528
その他	△632	4,499	△6,066	△5,131	5,434
合計	4,853	4,486	△9,555	367	14,408
株式	4,244	834	△264	3,410	4,508
債券	1,240	△848	△3,225	2,088	4,465
その他	△632	4,499	△6,066	△5,131	5,434

(注) 1. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、(中間)貸借対照表計上額と取得価額(又は償却原価)との差額を計上しております。

2. 「その他有価証券」の評価については(中間)決算日の市場価格等に基づいております。

3. 2020年9月末における「その他有価証券」に係る評価差額は、3,679百万円であります。

【連結】

(単位:百万円)

	2020年9月末 評価損益	2020年3月末比		2020年3月末 評価損益	2019年9月末 評価損益
		2020年3月末比	2019年9月末比		
満期保有目的	△285	△209	△222	△76	△63
その他有価証券	5,138	4,694	△9,333	444	14,471
株式	4,244	834	△264	3,410	4,508
債券	1,526	△639	△3,002	2,165	4,528
その他	△632	4,499	△6,066	△5,131	5,434
合計	4,853	4,486	△9,555	367	14,408
株式	4,244	834	△264	3,410	4,508
債券	1,240	△848	△3,225	2,088	4,465
その他	△632	4,499	△6,066	△5,131	5,434

(注) 1. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、(中間)連結貸借対照表計上額と取得価額(又は償却原価)との差額を計上しております。

2. 「その他有価証券」の評価については(中間)連結決算日の市場価格等に基づいております。

3. 2020年9月末における「その他有価証券」に係る評価差額は、3,679百万円であります。